

祭事暦

6月1日・20日 午前8時30分

月次祭

6月30日 午後2時

水無月大祓式

(茅の輪神事)



発行所
寒川神社社務所

〒253-0195
神奈川県
高座郡寒川町宮山3916
電話 代表0467(75)0004

編集者 水谷智賢
責任者
印刷所 樹さんこうどう



鎮守の森

これはまだ私が中学生の頃であろうか祖父に連れられ相撲部屋へ陣中見舞いに行った時の一幕である。親方は「新弟子には稼いだ金は少しでも親に送れ、と教えています。まあ中には送らないヤツもいるのですが」と語っていた。一年後その新弟子の両親が、息子に送ってもらったお金で買った立派なコートを身に纏い、親方に「親孝行な息子に育ててくれた」と感謝していた。しかし親方はしかめっ面、「昔の親は、息子の金には一切手を付けず貯蓄し、結婚の際そつと手渡したもので、子はその恩に感謝し、尚一層精進を重ね、より親孝行に努めたものだ。これでは親が親たる所以が無い」とつぶやかれた。最近、道徳の教科書的な本が数多く出版され書店を飾っているが、本から得た知識はどこまで人の心に残す事ができるのだろうか。それより実体験に基づいた簡単な教えのほうが、深く心に染み渡り、又代々伝えられてゆくのではないだろうか。年月を経て、私も一児の父となった。子として親に何ができ、親として子に何が残せるか、考え始めると課題は山積しているが、今も多くを語らぬ親方の深く重い一言は心の奥底で鳴り響いている。

(尚)



遷宮で結ぶ人の輪心の輪
第六十二回神宮式年遷宮



古式「座問答」

五月の祭事報告

相模国の国造りの故事を儀式化し、当時の政治や文化の様子を今に伝える国府祭が五月五日、端午の節句の日に斎行されました。

神奈川県無形民俗文化財に指定されているこの祭は、古く

こ うの ま ち 国府祭斎行

国造りの故事を再現



神揃山を下り大矢場へ向う神輿

国府が置かれた国府本郷の神揃山での神現神事と、大矢場で行われる国司祭を云い、国司が相模国五社の御祭神を招き、天下太平五穀豊穡の祈願と奉幣神拝をした事から起ったとされております。

新緑も清々しい神揃山には、寒川神社より、川勾神社・比々多神社・



国司奉幣の儀

前鳥神社・平塚八幡宮の順に神輿が着御、神揃山祭が斎行されました。

正午には、各社の神々の依り代である銚を齋場に立て並べ古式豊かな座問答が執り行われました。

一之宮と二之宮の社人が「神座」を意味する虎の皮を上座へ、上座へと三度敷き合いお互いに一之宮を主張、三之宮の仲裁で来年に持ち越されました。

午後には神輿は神揃山を下り大矢場に着御、総社六所神社との「対面の儀」、大磯町長が国司役を務めた「国司奉幣の儀」が行われ相模国の安泰を祈願、各社還幸の途に着きました。

第四十一回 相模新能の御案内

日時 平成二十二年八月十五日(日)
午後五時半開演・午後八時半終演予定

会場 寒川神社境内特設能舞台
小雨決行につき雨具をご準備下さい。

荒天時―寒川総合体育館

番組 能 「小督」 観世喜正 他
狂言 「成上り」 野村 萬斎 他

能 「殺生石」 中森 貫太 他

申込方法 鑑賞御希望の方は往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を楷書で明記のうえ

左記要項によりお申し込み下さい。

七月一日以降の消印より有効。それ以前の消印、また、記入漏れがある場合は無効となりますのでご注意下さい。先着千名。

(一人一枚限りとし、電話での申し込みは受付けません。また入場者は中学生以上に限ります。)

申込先 〒253・0195 神奈川県高座郡寒川町宮山三九一六
寒川神社相模新能係

お問合せ 電話 〇四六七(七五) 〇〇〇四

《返信》

表 253-0195 神奈川県高座郡寒川町
宮山三九一六
寒川神社
相模新能係

表 郵便番号 県〇〇市〇〇町
〇〇〇〇〇〇様
(ご自身の住所・氏名)

裏 住所
氏名
年齢
.....
.....

裏 裏面は記入なしで
お申し込み下さい。

鑑賞券の転売は固く禁止致します。

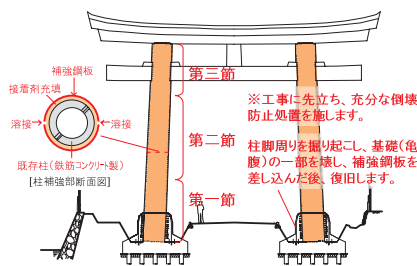
二の鳥居改修工事

表参道に建立されており、昭和四十一年に竣工いたしました。四十数年が経過し老朽化が進み、安全を確保するために改修の検討を重ねてまいりました結果、柱全体を円筒状の鋼板で包んで接着固定するという、鳥居の補強工事として日本初の方法での改修工事を行っております。

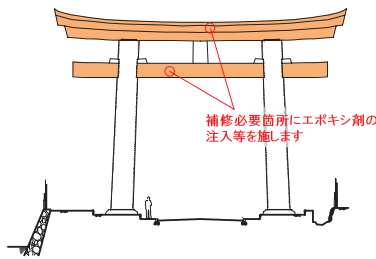
柱の補強や全体の仕上げ塗装など耐震性の強化



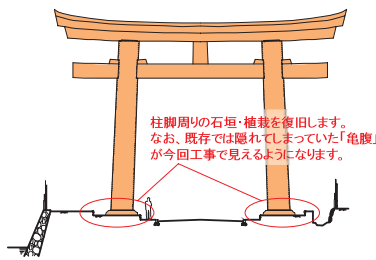
- ① 分割した円筒状の鋼板で柱全体を包み、接合部を全溶接し、柱と鋼板を接着剤で固定します。



- ② 笠木・貫の老朽箇所を調査し、必要に応じた補修を施します。



- ③ 鳥居全体に自然石調の塗装を施します。また、柱脚周りの石垣・植栽を復旧します。



を含めた安全面を十分に考慮したうえで、二の鳥居がかもし出す重厚感をそのままに、新築当時の外觀の美しさを蘇らせるように計画されております。お蔭をもちまして工事は無事に進捗し、ほぼ中盤をむかえております。今後、近隣在住の皆様には左記工事期間中、何かとご不便・ご迷惑をおかけ致すとは存じますが、何卒趣意ご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

【工事概要】

工事場所 寒川町宮山三九五七
 設計・施工 (株)竹中工務店横浜支店
 工事期間 着工 平成二十二年三月二日
 竣工(予定) 平成二十二年七月十五日
 既存鳥居高さ 一六・〇五 m
 " 幅(笠木部分) 二二・三〇 m

【工事内容】

柱脚から柱頭まで、厚さ19〜12mmの円筒状の鉄

板を巻き、接着することにより柱を補強します。柱を補強する鉄板は上下3節をつないだ形になっており、それぞれ縦に2分割したものを、現場にて組み立てて全溶接します。柱と鉄板の間にはエポキシ系接着剤を充填し、密着させ強度を高めます。一番下の節は、コンクリート基礎(亀腹)部分を一度壊してから差込み、再びコンクリートを被せて復旧します。

梁などで亀裂 剥離が起きている部分に対し、適切な補修を施します。コンクリートに亀裂が入っている部分や、表面の仕上げ材が剥離しかけている部分を、削り取り、エポキシ剤を注入する等により補修します。

補強・補修後、既存の鳥居の仕上げ材料と同様の自然石調の塗材で鳥居全体を塗装します。補強鉄板部や補修箇所を含めて全体に、自然石のような質感の骨材を含むアクリル樹脂系の塗装を施し、既存鳥居の白く輝かかっていた姿を甦らせます。

連載

遷宮講座



國學院大學
神道文化学部教授
神道学博士

なかにし まさゆき
中西正幸

第十四回 御神宝の品々

御神宝とは、神々の威儀を見せる品々で、紡績具・紡織具、武器・武具、馬具、楽器、日常具と大別することができる。

内外両宮の主祭神が女神であることを示すように、紡績・紡織の品々が数多い。紡績具に糸の抜けを防ぐ御櫛、糸を巻き取る杵、糸を浸ける麻笥などがあり、紡織具には高機が挙げられる。

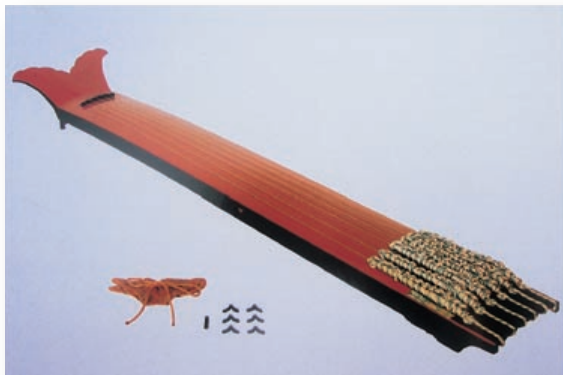
御刀剣は玉纏御太刀など、五種類・六十振が製作され、日本刀剣協会が担当する。玉纏御太刀は水晶・瑠璃・琥珀・瑪瑙を鑲めた精巧な外拵えで、鮎形が付けられている。須賀利御太刀の柄は、緋糸で飾った朱鷺の尾羽に特徴があるが、保護鳥で確保することがとても困難である。武具では梓弓の総数は五十九本で、丸木そのままを用いた装飾的なものである。御鞆は矢を容れる武具で、革・蒲・白葛で作られ内宮二十五腰、倭姫宮一腰が献上される。御鉾は柱目の

直刃で、黒漆を塗った柄に比礼が付けられ、総数五十五竿である。御楯は黒漆を塗った檜材で、把手をつけた手盾の形式をもち、総数五十五枚である。楯・鉾の一部は正殿外に常時立てかけられる。馬や馬形を神々に奉るのは古代人の慣習であり、今では絶滅した鶴斑毛という毛並みに、唐鞍をつけた飾馬のすがたを偲ばせている。神の行幸では晴天に御蓋、雨天には御笠が用いられる。御蓋は練綾の布帛を張った衣笠、御笠は菅



須賀利御太刀 内宮御料

を縫い付けた菅笠で、立てかける際の傾きをふせぐため、黒漆塗りの柄に緋網を付けて用いられる。また羅・菅の御翳は神の威厳をしめす御料で、鳥の羽毛で作ったところから「刺羽」と称する。往古の遷御に関して行障が使われず、この御翳が前方を掩っていたと考えられる。変わったものでは鷄尾御琴があり、檜製の和琴六弦で唐琴十三弦とは異なる。名称は琴頭が鷄形であることにより、面に朱漆、側・胴に黒漆が塗り分けられている。



鷄尾御琴 内宮御料

神嶽山神苑

かんたけやましんえん

歳時記

初夏の風

咲き始めます。

若葉の新緑と清らかな滝の流れも我々の心をゆつたりと落ち着かせ、時折神苑を渡る爽やかな風がとても心地よい季節です。茶屋「和楽亭」では季節毎に変わる上生菓子がいへん喜ばれております。祈禱参拝後には是非ご来苑下さい。



内門

今季も四月より開苑して早二ヶ月が過ぎ初夏を迎えようとしております。訪れた皆様には、これから御神域に進もうとする緊張感と花や野鳥たちが出迎えてくれるであろう期待感を胸に入苑されている様子が伺えます。

今頃我々の目を楽しませてくれるのは、高木ではヤマボウシやエゴノキ、低木ではヤマアジサイやコクチナシ・シモツケなど、山野草ではギボウシやナルコユリ・マツモトセンノウなどの花が自分の出番を待っていたかのように誇らしげに

山紫陽花



山法師



今月の上生菓子「花たちばな」



山本仙翁

開苑期間 4月1日～11月30日
月曜は休苑日(祝祭日は開苑)

開苑時間 午前9時～午後4時
(午後3時30分受付終了)

茶屋 午前9時30分～
午後3時30分
(午後3時受付終了)

入苑は御祈禱を受けられた方または入苑券をお持ちの方に限ります。

全総代各種委員

神社視察研修旅行実施

当神社責任役員・顧問・参与・各種委員及び町内各地区総代の方々を対象とし、神社運営への理解と相互親睦を目的とした神社視察研修が、去る五月八日に実施されました。

この研修は毎年この時期に実施しておりますが、本年は茨城県水戸市に鎮座し、徳川光圀公・徳川齊昭公をお祀りする常磐神社、そして大洗町に鎮座する大洗磯前神社の二社を正式参拝し、由緒沿革等の説明を頂きました。



御本殿周辺整備事業奉賛者芳名

左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。誌上より厚く御礼申し上げます。

【平成二十二年四月奉賛者】(順不同・敬称略)

- 二十万円 樽本 編子
- 十万円 小山 好子
- 二万円 前田 妙真
- 松本 昌幸
- 東京都中央区
- 東京都町田市
- 東京都江東区
- 海老名市上今泉

◆ 兼務社だより

一之宮八幡大神

「第十回子供の日を祝う会」開催

去る五月五日、一之宮八幡大神に於いて「子供の日を祝う会」が盛大に開催され、大小色とりどりの鯉幟が地域の子供達を歓迎した。

同会は一之宮屋台ばやし保存会・廣田直士会長を中心に、八幡大神役員・総代・相談役・屋台保存会・自治会・年番・一之宮消防団他有志により平成十三年、一之宮地域の各家庭に時期を終えて使用されず眠っていた鯉幟をご奉納いただき、各種催物を用意して子供達を迎えお祝いする為に立ち上げた。



上げられ、本年で十年目を迎えた。当日は十年の節目に相応しい晴天に恵まれ、長い年月をかけ集められた鯉幟は既に三〇〇匹を優に超え、境内所狭しと翻る。網引き・相撲大会・紙芝居・金魚すくい・パン食い競争・ポカン菓子作り実演・消防車見学などの各種催しに四〇〇名を超える子供達が訪れ、氏神様に老若男女地域の人々が寄り合い一つの目的に向う事で更に結びつきを高め、子供達の教育の場ともなる昔ながらの



B S 寒川第二団

餅つき・バザー大会実施



五月三日、毎年恒例のもちつき・バザー大会を開催致しました。

当日の天気は快晴、朝早くより声高らかに餅を搗き、訪れた方々に販売致しました。又、日用品のバザー、焼ソバ、花・野菜の販売、綿菓子・ヨーヨー釣りのコーナーを設置、特にスカウト



一日体験コーナーには十数名の参加があり、スカウトゲーム等を行い、楽しい時

「まつり」を思わせる風景が広がり、当初からの目的である「氏神様境内での子供達との交流」が実現された理想的な一日となった。(丹)

◆ 青少年活動だより



寒川神社少年館

少年剣士奮闘する

五月三日、寒川町少年少女剣道大会が町立総合体育館で開催され、町内在住の小中学生の剣士達が参加し日頃の腕を競いました。少年館生も9名が参加したところ、鈴木練磨君・島村優斗君(二年生)が持ち前の気力と根性で、先生の教えを忠実に実践、実力をいかんなく発揮し、目出度く入賞致しました。



間を過ごしていました。

この収益は団の貴重な活動資金として使わせて頂いております。

開催にあたり、ご協力頂きました皆様には厚く御礼申し上げます。

ボーイスカウト募集

カブ隊・ボーイ隊

- 小学校 2 年生以上の男子
- 入隊随時受付

◆ 入団申し込み・お問い合わせは...

ボーイスカウト寒川第2団

☎ 75-0004 / 74-0551



420

健康手帳

心臓病に伴う脳梗塞



宗教法人 寒川神社 寒川病院
神経内科医長 栗田 啓司

脳梗塞は、脳の血流が減少もしくは途絶することに、より、言語障害、片麻痺などの脳神経症状を呈する病気で、細い血管によるもの、太い血管によるもの、心臓によるものの3つに分けられます。いずれも脳梗塞の約30%を占めています。最も症状が重く、介護を必要とする状態になりやすいのが心臓に原因がある脳梗塞で、心塞栓性脳梗塞と呼ばれています。心塞栓性脳梗塞の原因となる心臓病には、心臓弁膜症、機械弁、心筋梗塞、心筋症、不整脈などがあります。これらの中で最も頻度が多いのが心房細動です。

心房細動は心房と呼ばれる部分が不規則に振動する不整脈です。通常はまったく症状がないか、動悸を感じる程度ですが、脳梗塞との関連で問題となるのが左心房にできる血液の塊、すなわち血栓です。左心房にできた血栓は、剥がれて動脈の中を運ばれ、脳に行く血管を閉塞することにより心塞栓性脳梗塞を発症します。従って、心塞栓性脳梗塞を予防するためには、左心房に血栓ができないようにする必要があります。そのために用いられているのがワーファリンという薬です。ワーファリンは、ビタミンKの働きを妨げて血液を凝固させる物質を減らすことにより効果を発揮します。

ワーファリンは心塞栓性脳梗塞の予防にはとても重要な薬ですが、その効果を安全に発揮させるためには、ワーファリンの量を調節するためにその効果をモニタリングする必要があります。ちょうど血圧の薬を飲んでいるときに、診察のたびに血圧を測定するようなものです。ワーファリンの量が適切かどうか判断するために行うのが血液を用いて測定するプロトロンビン時間という検査です。年齢などにより目標値が異なりますが、一般的にはプロトロンビン時間が2.0から3.0となるようにワーファリンを調節します。外来受診のたびに血液検査をするという繁雑さがありますが、心塞栓性脳梗塞を予防するためにはとても大切なことなのです。昨年、ワーファリンと同等かそれ以上の効果があった、その効果の程度を血液検査で調節しなくてもよい薬が、アメリカの医学雑誌に報告されました。この薬が使えるようになれば、診察のたびに採血をするという必要はなくなるかもしれません。



今月の祭事

水無月大祓式 並びに 茅の輪神事



「夏越の大祓式並びに茅の輪神事」はどなた様も参列できますので、皆様境内に設けられました茅の輪をくぐり、新しい季節を清々しくお迎え下さい。当日お越しになれない方には、お申込みのご案内を郵送致しますので、ご連絡下さい。

六月三十日(水)午後二時より「水無月(夏越の)大祓式」が執り行われます。この神事は、私達が日々暮らす中で、知らず知らずのうちに犯した罪穢れを祓い清め、清浄な心身に立ち返った上で新しい生活に臨むための、古くより我が国に伝わる年中行事です。



医療講演会のご案内

とき 6月24日(木) 午後2時～3時

ところ 寒川神社 参集殿

内容 「糖尿病について」

講師 内科医長 武村 文夫

入場無料 申込不要
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680
寒川病院

冬川俳壇

榛の花散りたる井戸を深く汲む
無駄口をかかぬ男に亀鳴けり
たくらんでいる少年の夏帽子
ふり返る事も難儀やかたつむり
でで虫や子の背にあまるランドセル
片減りの砥石の下のなめくじり
小流れも若葉のいろとなりけり
突堤に猫の沖みる日永かな
からたちの棘にもふれて四月尽
降ろされて太き息はく鯉のぼり
ひとすじの日矢さしこみて谷若葉
大小の湯呑みにそそぐ新茶かな
夏座敷欄間の額のセピア色
対岸へ親しみつなく鯉のぼり
菜種梅雨ホームの端の喫煙所
春寒したたいて開けるジャムの蓋
箸にげる太きうどんや新樹の夜
若鮎のかかる握りし掌を逃がる
柿若葉なにか焦げてる日暮かな
母の日や百までたどれ空の星
里若葉大きく見ゆる宮の杜
しゃぼん玉光の中に見失う
つややかな仏の胡座夏きざす
蓬摘むつかずはなれず夫と摘む
同窓会十一人の竹の秋



浅田のぶ子 市本 益子 金指 月光 芹沢 徳光 菅沼つめの 根岸 君子 岡田風呂釜 相原 白路 山本 朝子 露木てる子 倉谷 節子 菅沼 保幸 天沼 子平 伊藤 公一 高橋はるよし 千葉 静香 金子 つち 飛石 槿花 宮入 つる 原野 楽天 竹村真砂美 松本美智子 四ツ車梢月 岩田美代子 皆川志んこ

六月 手水舎奉掲

明治天皇御製

いとまなき世にはたつともたらちねの
親につかふる道な忘れそ

相模詠草

紅白に花影山肌彩れり香り清しき梅園を行く
政権の座に在ることに慢心し真剣さ欠く閣僚の顔
頭に時雨おとぎしたたる穴地藏女坂道草紅葉する
庭隅でそつと一輪白椿弥生の雨にぬれつつも咲く
満開の桜の下に仰ぐ空濯ぎし如く何処までも青
冬の残り大山の峰と二子山へ富士山連なる真白き雪に
大荒れの一夜あけて窓辺よりおぼろな虹と驚きて見る
収穫の野菜つぎつぎ出荷せり天の恵みに日々ゆたかなり
食卓に一本差したる食用の菜の花忽ち満開となる
傷いたみもつ心の慰め岸に立ち川の流れに思いを重ね
ほほえみはミクロの笑いと書いてある水仙咲いて桜が咲いて
穏やかな日だまりの中つくしたち頭もち上げ皆踊りだす
ダイヤモンド敷きつめしごと勝浦の浜は朝日に煌めき止まず
回廊の桜トンネル舟にゆく暫しを桜の花に抱かれ
悩む吾に元氣出してと花の言う 一面に咲く菜の花畑
茶箱より息の内職セット出し珍らしそうに木組みする孫
弥生なる蒼空われのものとして櫻一樹の相模野に立つ



山根喜美代 安藤 慧 鈴木 助晴 川島恵美子 吉田マツ子 工藤 光子 稲畠 冶江 三留とく子 天利 春枝 岡元 芳子 出町 安子 土屋トミ子 宇田川時子 浜田 寿子 山口 幸子 龜山 文子 杉本 照世 講師

表紙写真説明

夏越の大被式、茅の輪をくぐる参列者と退下する祭員。

編年考

梅雨。湿度が高く蒸し暑い日が続く。だが、稲作に

は欠かせない季雨。大地を潤し、豊かな稔をもたらしてくる天水。自然の大きな恵みに感謝 (一)